

研究開発の俯瞰報告書（2015年）

環境・エネルギー分野の概要

資源配分のあり方に関する有識者懇談会（第1回）

平成27年4月1日（水）

科学技術振興機構（JST）

研究開発戦略センター（CRDS）

環境・エネルギーユニット／原子力サブユニット



独立行政法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター
Center for Research and Development Strategy, Japan Science and Technology Agency

1. 分野の変遷

2. 分野の範囲と構造

3. 各俯瞰区分の構造と研究開発

- ① エネルギー供給区分
- ② エネルギー利用区分
- ③ 原子力区分
- ④ 環境区分

4. 国際比較結果

5. 今後の方向性

環境・エネルギー政策の変遷

	社会情勢・主な出来事	重視された側面 【エネルギー分野】	重視された側面 【環境分野】
70s 80s	<u>脱石油機運の高まり</u> <u>公害・環境汚染対応の必要性</u> - 公害国会（70年） - 石油危機（73・79年） - 原子力エネルギー促進（電源三法）（74年） - サラン計画（74年）・ムンラハ計画（78年） - 省エネ法（79年）・代エネ法（80年）	- エネルギー安全保障 - 経済効率性の追求	- 公害への対応 - 都市・生活型環境汚染への対応
90s	<u>温暖化対策の要請の高まり</u> - 地球サミット（92年） - 京都議定書（97年）	- 環境性の追加 - 原子力エネルギーの推進 3E※の同時達成	- 国際的取組への貢献 - 循環型社会・持続可能性の追求
00s	<u>安定供給・効率・環境の同時達成志向の高まり</u> <u>資源価格の高騰</u> - 循環型社会形成促進基本法（00年） - エネルギー政策基本法（02年） - 京都議定書発効（05年）	- 電力市場の部分自由化 - エネルギー安全保障の再認識 - 環境性の再認識	
11年 以降	<u>リスク対応を含めた安全性の重視</u> - 東日本大震災（11年） - 再生可能エネルギー固定価格買取制度（12年） - 省エネ法改正（13年） - エネルギー基本計画（第四次）（14年）	- 安全性の追加（3E+S※） - 経済再生 - 東日本大震災からの復興 - 電力市場改革	東日本大震災からの復興

※3E : エネルギーの安定供給の確保（E_{nergy} security）, 環境への適合（E_{nvironment}）, 経済効率性（E_{conomic} efficiency）
 ※3E+S : 安全性（S_{afety}）, エネルギーの安定供給（E_{nergy} security）, 経済効率性の向上（E_{conomic} efficiency）, 環境への適合（E_{nvironment}）